

市民参画プロセス設計書

<市民参画プロセス設計・市民参画協議にあたって>

市民参画協議では以下の観点を協議していきます。市民参画プロセス設計にあたっては、これらの協議観点に注意しながら設計を行いましょう。

- ☐それぞれの段階における市民参画実施の目的・内容は明確になっているか。
- ☐対象者は、市民参画実施の目的・内容に対応しているか。
- ☐市民参画の手法は、市民参画実施の目的・内容に対応しているか。
- ☐実効性のある市民参画の手法の組み合わせについて意識しているか。
- ☐市民の意見の集約・事業への反映についての検討時間を考慮したスケジュールか。

	年月	事業全体のスケジュール（予定）	市民参画実施の目的及び内容	対象者	市民参画の手法	
					事業説明・情報提供等	討論・意見集約等
構 ど 想 う か 計 画 定 を 策 定 す 段 階 か	R6年度	改正された「地球温暖化対策の推進に関する法律」で新たに定められた事項について、第2次計画に反映することを検討				
事 業 の 構 想 段 階	R6.4～ R6.10	現計画の振り返り、課題の整理	協議会委員の意見を踏まえ、現計画の課題を整理する	協議会委員（学識経験者、事業者、住民等）		令和6年度（2024年度）第1回熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策協議会
	R6.10～ R7.3	計画（骨子）の作成	協議会委員の意見を取り入れながら、計画（骨子）を作成する	協議会委員（学識経験者、事業者、住民等）		令和6年度（2024年度）第2回熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策協議会
	R7.1～ R7.2		市民及び事業者の意見を把握するため、アンケートを実施	市民、本市に所在する事業者		住民・事業者向けアンケート
事 業 の 計 画 段 階	R7.3～ R7.11	計画素案の作成	市民・事業者向けアンケート、こども向けワークショップ及び協議会委員の意見を踏まえ、計画素案を作成	協議会委員（学識経験者、事業者、住民等）		令和7年度（2025年度）第1回・第2回熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策協議会
	R7.5～ R7.7		こどもたちの意見を通じて取組を検討するため、こども向けワークショップを実施	熊本市立の小学校、中学校、高校に通う児童・生徒		こども向けワークショップ
	R7.11～ R8.3	計画（案）の作成	パブリックコメントや委員の意見を踏まえ、計画（案）を作成	協議会委員（学識経験者、事業者、住民等）		令和7年度（2025年度）第3回熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策協議会
	R7.12～ R8.1		計画に市民の意見を反映させるため、パブリックコメントを実施	全市民		パブリックコメント
事 業 の 実 施 ・ 運 用 段 階	R8.3	計画策定	計画の周知徹底	全市民	ホームページ、市政だより等による広報活動	